

## 第12回 葛城市地域公共交通活性化協議会 会議録

開催日時 平成28年5月24日（火） 午前10時  
開催場所 葛城市役所 新庄庁舎 2階 204会議室

### 欠席者

吉川修委員、隅田委員、吉川正委員、山下博委員

### 議事

#### 1 開 会 (事務局)

○只今より、葛城市地域公共交通活性化協議会を開催いたします。開催にあたりまして、山下会長よりご挨拶お願いいたします。

#### 2 会長挨拶

○皆様のご協力によりまして2月から運行開始をさせていただきました。今までは日曜日・祝日などは運行していませんでしたが今回は土曜日・日曜日・祝日も全て運行しています。

○平均の取り方が毎日どれくらい乗車するかというのが、日曜日・祝日というのが極端に落ちていますが、それを除けば前よりも上がっている状況です。それを入れると前と同等か少し下がるということになります。

○今回は、9月・10月頃に新しい道の駅がオープンいたします。そこに行けるようにバスの時刻表を組み直さなければならない。それが5月中に会議をして6月に申請を上げていかなければならない。

○事前に各44自治会全てに担当者が回り、時刻表の問題、バス停の使い勝手が悪い所など聞いて回ってきました。こういう風にして欲しい等のご要望がたくさん出てきています。ただ、今でも市内循環バスは1時間34分ほど掛かります。もっと増やして欲しいと要望は良いのですが、そうすると2時間は掛かってしまいます、という話をすると納得していただいたり、それでも回ってほしいという所もあり、そういうのも含めて見直していく。

○大和高田市民病院について、行きは大和高田市民病院の前で降りてもらって、道路を渡らないと市民病院へ入れないといった問題があり、それをどうにかできないかを大和高田市さんとの協議もさせていただいております。

○そういう結果も含めてご報告させていただき、来月にもう一度この協議会を開催させていただき時刻表などの最終的なご了解を得て運輸局へ提出させていただくという運びとなります。

○詳細な話が多くありますが、しっかりと説明させていただきますのでよろしくをお願いします。

(事務局)

- 議事に入る前に、委員のご紹介を申し上げます。
- 葛城市寿連合会会長として山下 正彦 様でございます。
- よろしくお願い申し上げます。

(山下正委員)

- よろしくお願い致します。

(事務局)

- それでは、協議会規約の第9条第1項の規定によりまして、山下会長が会議の議長となりますので、議事進行、よろしくお願いいたします。

### 3 協議案件

「(1) 監事の指名について」

(議長)

- 協議案件「(1) 監事の指名について」事務局より説明をお願いします。

(事務局)

- 本協議会の監事様についてでございますが、葛城市商工会・局長の山下博史委員様と葛城市寿連合会・会長の千ヶ崎三郎委員様にお願いしておりましたが先日、千ヶ崎委員さまが寿連合会会長をご退任され監事さまが1名空席となっておりますので、協議会規約第8条第1項に従いまして、会長より新しい監事様のご指名をお願いいたします。

(議長)

- 本協議会の会長でもある私が指名させていただきます。
- 監事に、新たに葛城市寿連合会会長に就任されました山下正彦委員を指名したいと存じますが、よろしいでしょうか。

《山下正委員に了承いただく》

- ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

「(2) 運行の改変 (案) について」

(議長)

- 協議案件「(2) 運行の改変 (案) について」事務局より説明をお願いします。

(事務局)

- 本日配布しております資料1をご覧ください。
- 各地区区長を訪問し、各地区の要望をお聞きし、関係機関と調整させていただき、葛城市コミュニティバス網の変更案を一覧にまとめてありますのでご覧ください。また資料2に変更案一覧の概要を、別紙①～⑫については変更案一覧の番号に対応した詳細図を付けております。最後に現在の「ぐるっとかつらぎ葛城市コミュニティバス」時刻表も配布しておりますので、併せてご覧ください。
  
- 番号①「A当麻ルートのみ庁舎に行かないため、A当麻ルートにおいても当麻庁舎経由とする変更」についてでございます。別紙①も併せてご覧ください。
- 全てのミニバスルートで新庄庁舎または当麻庁舎に行けるように検討いたしました。
- 現在ミニバスA当麻ルートでは「当麻寺駅前→相撲館→当麻寺→ゆうあいステーション」となっておりますが、当麻庁舎を経由するルート案として「当麻寺駅前→当麻庁舎→当麻観光駐車場→当麻寺→ゆうあいステーション」とする変更案を考えております。
  
- 番号②「地区からの要望で利用の見込まれる加守南池前駐車場にバス停を新設するに伴いA当麻ルートの変更」についてでございます。別紙②も併せてご覧ください。
- 現在ミニバスA当麻ルートでは「ゆうあいステーション→加守東→加守消防池」となっておりますが、利用の見込まれる加守南池前駐車場を経由するルート案として「ゆうあいステーション→加守西→加守東→加守消防池」とする変更案を考えております。
  
- 番号③「環状線ルート外回り第1便がゆうあいステーションを経由していないが、当麻観光駐車場周辺の方の利用が見込まれるため、「竹内⇒当麻庁舎」を「竹内⇒当麻観光駐車場⇒当麻庁舎」と変更」することについてでございます。
- 時刻表をご覧ください。現状のダイヤではゆうあいステーションが開いていない環状線外回りの朝一便では観光駐車場・ゆうあいステーションに環状線バスが接続しておりません。このような状況下で周辺地区の市民の方から『当麻庁舎など環状線のバス停まで行けば朝早くに高田市立病院へは行けるが、そこまでがやはり遠く、ゆうあいステーションまでとは言わないが当麻観光駐車場まで環状線がくればその周辺の方も利用でき、利便が良い』という意見が寄せられており、市民の利便性を考慮し、環状線外回りの朝一便を「竹内⇒当麻庁舎」を「竹内⇒当麻観光駐車場⇒当麻庁舎」とする変更案を考えております。

○番号④「地区からの要望で従前のゆうあいバスと同様に当該地区から尺土駅南口（旧尺土西）停留所に行くルートへと変更。（CルートからBルートへの組み換え）」についてでございます。別紙④も併せてご覧ください。

○現状のルートは「旧のゆうあいバス」のバス停および6つのルートを踏襲する形で3ルートに集約した形でルートを設定しておりました。

○しかしながら、その設定をする中で大畑のあったルートについては元々は尺土西、現在の尺土駅南口に行くルートであり、再編後に「ゆうあいバスを踏襲するということであったが、尺土駅に行く手段として利用していたのに路線が新しくなってからは尺土駅に行けなくなってしまった」という意見も複数いただいております。今回の案の形でルートの組み換えをいたしたく存じます。

○番号⑤「今秋に完成予定の「道の駅かつらぎ」へ乗り入れ。」についてでございます。

○前回、協議会において「ミニバスで「道の駅かつらぎ」へ行くルートについて検討すべき」というご意見をいただきましたが、運行事業者である奈良交通さんとも協議させていただき、結果、路線が長くなりダイヤを作成するうえで便数の確保が難しいため、ミニバスでの乗り入れはせずに環状線で乗り入れを行いたいと存じます。各ミニバスルートから環状線の主な乗換えのバス停で乗り換えていただき、道の駅にお越しいただくようにと考えております。

○番号⑥「地区からの要望で利用の見込まれる南道穂コミセン前バス停を新設するに伴いD寺口ルートの一部を変更」についてでございます。別紙⑥も併せてご覧ください。

○現在ミニバスD寺口ルートでは「葛木→いきいきセンター」となっておりますが、利用の見込まれる南道穂コミセンを経由するルート案として「葛木→南道穂コミセン→いきいきセンター」とする変更案を考えております。

○番号⑦「地区からの要望で利用の見込まれるエポック前にバス停を新設」についてでございます。別紙⑦も併せてご覧ください。

○周辺地区からの要望で利用が見込まれ、市民の方からも「よく買い物に行くので停留所を作ってほしい」とのご意見もいただき、また現在の環状線のルート上でありルートを変える必要もなく環状線ルートにおいてエポックの前にバス停を新設いたしたく存じます。

○番号⑧「地区からの要望で利用の見込まれる京阪忍海公民館バス停を新設するに伴いE笛堂・薑ルートの一部を変更」についてでございます。別紙⑧も併せてご覧ください。

○現在ミニバスE笛堂・薑ルートでは「新町（掲示板前）→南花内（若宮神社前）」

となっておりますが、利用の見込まれる京阪忍海公民館を経由するルート案として「新町(掲示板前)→京阪忍海公民館→歴史博物館→南花内(若宮神社前)」とする変更案を考えております。

- 番号⑨「地区からの要望で利用の見込まれる当該場所にバス停を新設するに伴いD寺口ルートの一部を変更」についてでございます。別紙⑨も併せてご覧ください。
- 現在ミニバスD寺口ルートでは「中戸南→寺口駐車場→大屋コミセン」となっておりますが、利用の見込まれる寺口北停留所を経由するルート案として「中戸南→寺口北→寺口駐車場→大屋コミセン」とする変更案を考えております。
- 番号⑩「市民からの要望があった葛城山麓公園にバス停を新設するに伴いF笛吹・梅室ルートの一部を変更」についてでございます。別紙⑩も併せてご覧ください。
- 現在ミニバスF笛吹・梅室ルートでは「平岡西広場→山田集会所」となっておりますが、利用の見込まれる葛城山麓公園を経由するルート案として「平岡西広場→葛城山麓公園→山田集会所」とする変更案を考えております。
- 番号⑪「ミニバスD、E、Fルートの第3・第4便がいきいきセンター止まりとなっているが、市民からの要望(近鉄新庄駅の利用)により新庄庁舎前止まりに変更」についてでございます。
- 時刻表をご覧ください。現在、ミニバスD、E、Fルートにおいて第3・第4便がいきいきセンター止まりとなっておりますが、市民の方からの夕方にも近鉄新庄駅(新庄庁舎前)の利用をできるようにして欲しいとのご意見を多数いただき、第3・第4便についても第1・第2便と同様に新庄庁舎前止まりとしたいと考えております。
- 番号⑫「地区からの要望でより利用の見込まれる防災公園へミニバス停留所を移設」についてでございます。別紙⑫も併せてご覧ください。
- 現在、ミニバスE笛堂・萱ルートにおいて萱北交差点バス停留所を設置しておりますが、このバス停留所よりも「より安全で座って待つことができ、また利用される住民の利便性」を考慮し、より利用の見込まれる萱防災公園へミニバス停留所を移設いたしたく存じます。
- 最後に、「大和高田市立病院での折り返しについて」でございます。
- 前回協議会時に、本協議会として「大和高田市立病院で折り返しすることについて大和高田市さんへの申し入れを行う」方針を取りまとめていただき、先日、大和高田市長様および大和高田市地域公共交通活性化協議会会長様に申し入れ

を行いました。

- 大和高田市さんからは「大和高田市として協力はしたいが、安全性の問題で葛城市の乗り入れについて承諾は難しい。ただ、折り返しは必要となる事から、大和高田市内の道路のルートではあるが折り返し可能なルートを設定し、現在の高田市立病院前側の停留所のみを利用するルートについて検討していただきたい」との回答でございました。
- 別紙の番号は振っておりませんが A4 横カラー「大和高田市立病院での折り返しについて」をご覧ください。
- 葛城市といたしましては、大和高田市立病院の敷地内への乗り入れの要望を引き続きしていく方針でございます。本日お示しするのは暫定措置としての案となります。
- 案といたしましては、病院へ行く際は道路を横断せずに病院まで行けるように、現在の NTT さんの前にある環状線の高田市立病院前バス停では停車せず、そのまま東に行き、大中橋交差点を左折、高田橋交差点を右折し葛城税務署の前を通り高田川のところを左折し、高田市立病院前バス停留所へ行くルートを検討しています。高田市立病院前側のバス停のみを利用する事で道路を横断する危険性も回避できることからこのルート案で考えております。
  
- なお、高田警察署さまからは本日お示ししました案について事前にご確認をいただき、了承をいただいております。以上です。

(議長)

- 大和高田市立病院の件について、もう少し具体的に説明をお願いします。

(事務局)

- 大和高田市さんのコミュニティバスでございますが 1 日 18 便がロータリーの中へ入っております。現在のままで考えると葛城市が 10 本であり、計 28 本が 1 日で通ることになります。
- 障がい者の方の車の出入りなどもこのロータリーでされる中でバスが 28 本通ることは、あのロータリーの中では危険であるということでした。
- また、ロータリーから出ていくところについてでございます。西側から市民病院の駐車場からの車がちょうど出ていくところとなり、それと国道があります。
- この 2 つを回避して西側へ出ていくということは非常に危険であるということでした。
- 現状では敷地内への乗り入れについては厳しいであろうという判断で今回の暫定的な迂回路を採用させていただきたいということで進めさせていただいております。

(議長)

○それで何分くらいプラスされますか。

(事務局)

○5分ほど、渋滞も考えられます。

(議長)

○一度、大和高田市立病院の前を通過となるので、利用される方にきちんと説明をしないといけないと思います。

○「危なくないようにそういうことをします」と周知・徹底をしないといけない。

(議長)

○変更点の12点と大和高田市立病院の件を説明していただきましたが、何か質問等ございませんか。

(朝岡委員)

○変更案の各地区や様々な利用者からの要望については、関係当局のご尽力もいただき、できる限り利便性を、要望に対してこのようにされるというご努力について評価をするところです。

○ミニバスについて道の駅に行かないということでしたが、その理由をもう一度お願いします。

○地域からの要望がなければそれで良いのですが、駅前に綺麗なロータリーが整備されているので、ミニバスA當麻ルートで二上神社口駅の前を通過するので駅前の回転広場を使用してはどうか。

(事務局)

○道の駅にミニバスを停車させないことについて、先程もご説明申し上げましたが奈良交通さんとも路線の組み方等で協議をさせていただいた結果ですが、やはりどのミニバスも道の駅に入ることであれば、いきいきセンターへ行って道の駅、ゆうあいステーションへ行って道の駅という形を取らざるをえないということで、そうなると路線がかなり長くなり、また道の駅に入る時間を考えるとかなり時刻・路線が組みにくくなるということでしたので、今回はミニバスを道の駅に入れるということは厳しいであろうということで環状線ルートのみという形を取らせていただきました。

○二上神社口駅の件については今すぐにお答えはできませんが、このルートはゆうあいステーションから直接、加守西・加守東へ行くということになり、駅に停めるということはこの加守西・加守東の方が駅に行くということになり、この辺りも考えて結果を報告したいと考えております。

(議長)

- 二上神社口駅のバス停となると加守の方はおそらく使われないので、近隣の大字の方の意見が重要ではないかと思えます。

(朝岡委員)

- 二上神社口駅の回転広場の件については地域の声を聞いていただければと思います。
- いろいろ事情はあると思いますが、全部の全部の便を全て、いきいきセンター・ゆうあいステーション出発のそれぞれのバスの全ての便を道の駅にというのは大変なことかと思いますが、例えば1便と何便だけは道の駅に寄りますというようなことができるかどうかは分かりませんが。
- 環状線が1時間40分ほど掛けて回るのはバス停を多く考えていただいているためありがたいことではありますが、乗り換えて道の駅へ行くというのがちょっと。
- ミニバスは山間部など大きなバスでは入れないところをくまなく回るので、例えば4便ある内の1便だけでも行けるように再度検討をお願いしたいと思います。

(事務局)

- ミニバスルートはA・B・C、D・E・Fとありますが3路線毎にゆうあいステーションがスタート、いきいきセンターがスタートとなっています。
- D・E・Fについてはこの3台が全てゆうあいステーションへ戻ってゆうあいステーションをスタートになるので、無人でゆうあいステーションへ戻っているので、早い便や買い物の時間帯の便について空で帰るときには道の駅経由という形も考えていきたいと思えます。
- ゆうあいスタートとの分についても、ゆうあいステーションで終わりいきいきセンターへ空で帰る時に道の駅に行かれる方はそのままということも一つの方法ではないかと思えます。
- 便数のこともあるので次回までには検討させていただきご回答させていただくということでご了解を宜しくお願いします。

(議長)

- 前向きに検討していきたいと思えます。

(米田委員代理)

- 高田市立病院から先について葛城税務署があり大和高田市さんのバス停がございます。
- 先程の説明では暫定的な措置であるとの事ですが長く続かれるということで

あれば、あとから利用者から声が出てくることも考えられますので停車をされた方が良いのではと思います。

(議長)

- こういうことも含めて次回協議会で提案させていただきます。
- 今提案させていただいたことを基礎に、もう一度ルートの確定と時刻表の提示を次回6月中頃にこの協議会の方をさせていただきますので、その時にお示しをさせていただくということによろしいでしょうか。

(赤井委員)

- 奈良交通さんはずっと運行されて状況判断できると思います。私たちはその判断ができないわけですが、今仰ったように「このコースよりもここをもう少しこう運行した方が良い」というような話し合いをもう少し事務局と重ねていただきたいと思います。

(議長)

- しっかりと事務局と奈良交通さんと打合せをさせていただこうと思います。
- 提示させていただいていることをベースにして進んでいくことでご異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

(議長)

- 改変案に対し了承ということではなく、このまま進んでいくということでございます。

#### 4 今後のスケジュールについて

(議長)

- 次に「今後のスケジュールについて」ですが議会もございますので6月15日(水)の午前9時30分からとしたいと思いますがよろしいでしょうか。
- 特に問題がなければ6月15日(水)の午前9時30分からでお願いします。
- 以上で協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。